

パブリックコメント（意見公募）を行います

各種関係法令や国の防災基本計画の修正などを踏まえ、市の災害対策を総合的かつ計画的に実施することを目的とした岩沼市地域防災計画の見直し作業を進めています。お寄せいただいたご意見などを参考に策定・公表を行う予定です。皆さんからのご意見をお待ちしています。

案件名	意見の公募期間	閲覧場所	意見を提出できる方	提出方法
岩沼市地域防災計画（案）	2月6日(火)～3月7日(木)	市ホームページ、危機管理課	①市民、②市内に事務所または事業所を有する方、③市内勤務者、④市内在学者、⑤利害関係者	ご意見（様式自由）、住所、氏名、①～⑤のいずれに該当するか明記の上、郵送、ファクス、Eメールまたは持参（電話不可）

提出先・問／危機管理課（〒989-2480桜一丁目6-20、☎23-0356、☎24-0897、✉kiki@city.iwanuma.miyagi.jp）

寄付いただきました

12月14日に岩沼保育園から園のクリスマス会で集めた献金を①、12月19日に竹駒神社から歳末義援金を②いただきました。市を通じて岩沼市共同募金委員会に寄付しました。

ご厚意に感謝します。



▲岩沼保育園の年長児が市役所を訪問しました



▲竹駒神社村田守広宮司（右から2人目）、佐藤出総代会会長（右）、岩沼市共同募金委員会小野宏明会長（左）

さらなる活躍を期待

12月27日、青少年顕彰贈呈式が行われました。顕彰者と功績については次のとおりです。



齋藤 虎宇 さん（東北学院高等学校3年生）（左）
 三村 明日真 さん（東北学院高等学校3年生）（中央）
 佐々木 流空 さん（東北学院高等学校2年生）（右）
 功績：令和5年度宮城県高等学校総合体育大会 サッカー競技 優勝、令和5年度全国高等学校総合体育大会 サッカー競技大会 出場

市長を表敬訪問しました

12月25日、（公財）パナソニック教育財団主催のプレゼンテーションコンクール2023の最終選考で最優秀賞に選ばれた佐々木莉暖さん（岩沼北中3年生）が市長を表敬訪問しました。

最終選考の感想を聞かれると「先生などからのアドバイスを参考に余分な情報を省き、聞き手に伝わるように工夫しました」と話しました。（5ページに関連記事）



▲佐々木莉暖さん（右）

全国ICT教育首長協議会 第6回日本ICT教育アワード

総務大臣賞 受賞

1人1台端末の活用と働き方改革の推進

学校教育におけるICT^{※1}の活用と業務の電子化・デジタル化（DX^{※2}）による働き方改革を推進してきた結果、市が全国ICT教育首長協議会「第6回日本ICT教育アワード」で総務大臣賞を受賞しました。この賞は先進的ICT教育を実践する自治体を顕賞するものです。

市内小・中学校では出席簿や保護者宛てのお便りなどを電子化し、職員会議や打ち合わせなどもペーパーレス化しています。教職員の業務を軽減することにより児童・生徒と向き合う時間や授業改善のための時間を確保し、教育活動の充実を図っています。

※1 ICT = Information and Communication Technology（情報通信技術）。

※2 DX = Digital Transformation/ デジタルトランスフォーメーション（デジタル技術による業務や生活の変容）。



▲ICTを活用した教育に関する取り組みが評価されました

市のICT教育の特色

- 県内の他自治体に先行したICT教育の実践
- 高速ネットワーク（最大10Gbps光回線）の整備
- 大型提示装置（モニター、プロジェクターなど）の常設
- クラウドを活用した授業展開
- 創造的・独創的な教育DXの実践
- 他自治体や地元企業との連携による教育水準の向上や魅力あるまちづくりの推進

プレゼンテーションコンクール2023



▲「優しさに触れて」を題目とした佐々木さん（左）、
「77回のリフティング」を題目とした櫻井さん（右）

中学生の部 最優秀賞 小学生の部 奨励賞

（公財）パナソニック教育財団主催のプレゼンテーションコンクール2023の最終選考で、佐々木莉暖さん（岩沼北中3年生）が最優秀賞に、櫻井稟大朗さん（岩沼小3年生）が奨励賞に選ばれました。

日ごろの学びの成果を存分に発揮し、ICTを効果的に活用して思いを分かりやすく伝え、聞き手の心を動かしたことが評価されました。当日の様子は同財団ホームページでご覧いただけます。



▲最終選考の様子